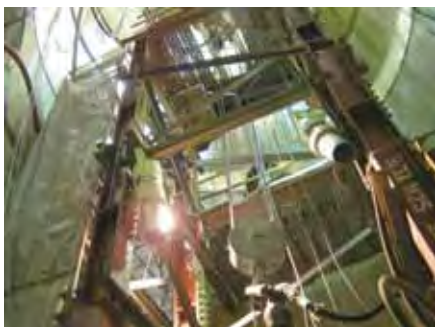


スポット  
ニュース

## 瑞浪超深地層研究所の主な作業

瑞浪超深地層研究所の坑道内では、主立坑と換気立坑の底でやぐらを設置し、今月からボーリングを開始しました。

また、主立坑と換気立坑をつなぐ深さ100mの水平の坑道では、地下水の水圧や水質の観測を行っています。



主立坑内のボーリング用やぐらの様子



水平の坑道内での地下水の観測の様子

## 来月の主な作業予定 (8月)

### 【瑞浪超深地層研究所】

- ①排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ②地下深部の湧水量などを把握するため主立坑と換気立坑の底からのボーリング
- ③坑道内での工事等の振動を利用して地下を調べる研究（逆VSPといいいます）
- ④既存ボーリング孔（MSB-1.2,3,4号孔、MZ-1号孔、05ME06号孔）での水圧などの長期観測
- ⑤深さ100mの水平の坑道における地下水の水圧・水質の観測
- ⑥狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑦研究坑道の排水に伴う環境管理測定
- ⑧表層水理観測（気象観測、傾斜量の観測など）
- ⑨跡利用検討委員会の開催

### 【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記までお問合せください。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp

《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》

東濃地科学センター 地域交流課（青木、木内、福島）

## 歴史・史跡を歩く in みずなみ

### 【国定忠治の墓】

所在地：瑞浪市明世町戸狩

「赤城の山も今宵限り」という名セリフで知られる国定忠治（1810～1851年、本名 長岡忠次郎）は、赤城の山を根城とする大親分で幕府の御膝許（おひざもと）・関八州の治安を脅かす存在でした。忠治は悪人でしたが、侠客（強きをくじき弱きを助ける）としての一面もありました。天保の飢饉の際、私財を投じて飢える村人たちに米銭を分け与えたり、かんばつに備え、田部井村のため池の工事を行ったとも伝えられています。

なお、忠治の墓は、全国に6ヶ所ありその内の一つが瑞浪にあります。



忠治の大明神の墓

## おもしろ科学館2006 in みずなみの開催

今年も、「おもしろ科学館 2006 in みずなみ」が開催されます。東濃地科学センターも深地層コーナーを設け、瑞浪超深地層研究所の見学ツアーなどを実施する予定です。皆様お誘い合わせの上、足をお運びください。

【テーマ】ロボットとお友達になろう！

【期間】平成18年8月25日（金）～8月27日（日）10:00～16:00

【場所】瑞浪市民体育館（瑞浪市明世町戸狩191番地）

※主催：中部経済産業局／瑞浪市

## 瑞浪超深地層研究所を見てみませんか？

瑞浪超深地層研究所の見学会を下記のとおり開催いたします。希望される方はお手数ですが8月24日（木）までに住所、氏名、電話番号、長靴のサイズをお知らせの上、お申し込みください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともあります。なお、見学会は今後とも毎月定期的に開催する予定です。

①開催日時：平成18年8月27日（日）9:30～11:30

②対象：小学校4年生以上（工事現場での安全性の確保のためご協力ください）

③申込み先：0572-66-2244（地域交流課まで）〔FAX〕0572-66-2124

〔E-mail〕tono-ck@jaea.go.jp

※お知らせいただいた氏名等の個人情報を見学会の目的以外には使用いたしません。

## 瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリーの8月の展示案内

ミニギャラリーでは、「日吉町 睦会 35周年記念展」としまして「木目込み」「押絵」「パッチワーク」などの作品の展示を開催いたします。是非、交流館へ足をお運びください。

【期間】平成18年8月1日（火）～8月31日（木）10:00～21:00

【場所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日の場合でも休館となります）

## 環境保全協定書に基づく調査結果 (6月分)

▶ 調査結果は地層研ニュース裏面をご覧ください。

# 「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」第2条に基づく排水等の測定結果（平成18年6月分）

【採取日】  
平成18年6月14日

## 工事排水の水質調査結果

測定項目	管理目標値	検査結果	測定項目	管理目標値	検査結果
水素イオン濃度 (pH)	6.5～8.5	7.1	1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1以下	0.0005 未満
浮遊物質量 (mg/ℓ)	25以下	1 未満	1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満
カドミウム (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04以下	0.004 未満
有機燐 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満
鉛 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	チウラム (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満
六価クロム (mg/ℓ)	0.05以下	0.04 未満	シマジン (mg/ℓ)	0.003以下	0.0003 未満
砒素 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005 未満	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01以下	0.002 未満
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10以下	0.4
トリクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.03以下	0.002 未満	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8以下	0.4
テトラクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.01以下	0.0005 未満	ほう素 (mg/ℓ)	1以下	0.02 未満
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満	アミン、アミン化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/ℓ)	—	0.37
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満			
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004以下	0.0004 未満			

【採取日】  
平成18年6月14日

## 立坑の湧水の水質調査結果

測定項目	参考値	検査結果	測定項目	参考値	検査結果
カドミウム (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満	1,1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04以下	0.004 未満
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満
鉛 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	チウラム (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満
六価クロム (mg/ℓ)	0.05以下	0.04 未満	シマジン (mg/ℓ)	0.003以下	0.0003 未満
砒素 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005 未満	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01以下	0.002 未満
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10以下	0.19
トリクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.03以下	0.002 未満	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8以下	9.5
テトラクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.01以下	0.0005 未満	ほう素 (mg/ℓ)	1以下	1.3
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満	水素イオン濃度 (pH)	—	9.4
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満	塩化物イオン (mg/ℓ)	—	170
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1以下	0.0005 未満			
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満			
1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満			

注意：立坑の湧水の水質調査結果はふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値となります。

【採取日】  
平成18年6月14日

## 狭間川の上流及び下流の水質調査結果

測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流 (参考)	測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流 (参考)
水素イオン濃度 (pH)	6.5～8.5	6.9	7.2	1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1以下	0.0005 未満	0.0005 未満
浮遊物質量 (mg/ℓ)	25以下	6	4	1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満	0.0006 未満
カドミウム (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満	0.001 未満	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満	0.002 未満
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	1,1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04以下	0.004 未満	0.004 未満
鉛 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	0.005 未満	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満	0.0002 未満
六価クロム (mg/ℓ)	0.05以下	0.04 未満	0.04 未満	チウラム (mg/ℓ)	0.006以下	0.0006 未満	0.0006 未満
砒素 (mg/ℓ)	0.01以下	0.005 未満	0.005 未満	シマジン (mg/ℓ)	0.003以下	0.0003 未満	0.0003 未満
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005 未満	0.0005 未満	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満	0.002 未満
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01以下	0.001 未満	0.001 未満
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	セレン (mg/ℓ)	0.01以下	0.002 未満	0.002 未満
トリクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.03以下	0.002 未満	0.002 未満	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ℓ)	10以下	0.3	0.2
テトラクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.01以下	0.0005 未満	0.0005 未満	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8以下	0.2	0.1 未満
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002以下	0.0002 未満	0.0002 未満	ほう素 (mg/ℓ)	1以下	0.02 未満	0.02 未満
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02以下	0.002 未満	0.002 未満				
1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004以下	0.0004 未満	0.0004 未満				

## 主立坑と換気立坑の掘削土の土壌調査結果

測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土	測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土
カドミウム (mg/ℓ)	0.01以下	—	—	1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.004以下	—	—
全シアン (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	1,1,1-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	1以下	—	—
有機燐 (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	1,1,2-トリクロロエチレン (mg/ℓ)	0.006以下	—	—
鉛 (mg/ℓ)	0.01以下	—	—	1,1-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.02以下	—	—
六価クロム (mg/ℓ)	0.05以下	—	—	1,1,2-ジクロロエチレン (mg/ℓ)	0.04以下	—	—
砒素 (mg/ℓ)	0.01以下	—	—	1,3-ジクロロベンゼン (mg/ℓ)	0.002以下	—	—
総水銀 (mg/ℓ)	0.0005以下	—	—	チウラム (mg/ℓ)	0.006以下	—	—
アルキル水銀 (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	シマジン (mg/ℓ)	0.003以下	—	—
PCB (mg/ℓ)	検出されないこと	—	—	チオベンカルブ (mg/ℓ)	0.02以下	—	—
トリクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.03以下	—	—	ベンゼン (mg/ℓ)	0.01以下	—	—
テトラクロロフルオロメタン (mg/ℓ)	0.01以下	—	—	セレン (mg/ℓ)	0.01以下	—	—
四塩化炭素 (mg/ℓ)	0.002以下	—	—	ふっ素 (mg/ℓ)	0.8以下	—	—
ジクロロメタン (mg/ℓ)	0.02以下	—	—	ほう素 (mg/ℓ)	1以下	—	—

注意：当該月（6月）は主立坑、換気立坑とも掘削作業を実施していないため、土壌調査の測定はありません

※測定は毎月1回の予定です。また、調査結果は毎月ホームページでも紹介しております。

ホームページアドレス：[http://www.jaea.go.jp/O4/tono/anzen/miu\\_sokutei/sokutei.html](http://www.jaea.go.jp/O4/tono/anzen/miu_sokutei/sokutei.html)

訂正：地層研ニュース5月号の裏面の「工事排水の水質調査結果」内の一部の値が間違っておりまして、正しくはチウラム（0.0006 未満）、シマジン（0.0003 未満）、チオベンカルブ（0.002 未満）となります。お詫びし訂正いたします。